

平成
19年度

第11次総合計画スタート！ 徹底して見直した事業です



第11次総合計画 5つの将来都市像

- 豊かで活力に満ちたまちづくり
- 緑あふれる環境を備えた快適なまちづくり
- 健康で安全安心に暮らせるまちづくり
- 家族と地域が支えあつ元気なまちづくり
- 人と文化をはぐくむ誇れるまちづくり

平成19年度からスタートする第11次秋田市総合計画は、「産業経済の振興」と「家族・地域の絆づくり」を大きなテーマにしています。

確かな産業基盤のうえに市民生活の安定があることを原点として捉え、工業部門の強化を牽引役に産業振興をはかりたいと考えています。また、希薄になりつつある人と人とのつながりや地域のコミュニティの問題に、行政としても一歩踏み込んでいるのが、今回の計画の特徴です。

めざす将来都市像は「しあわせ実感緑の健康文化都市」。19年度の事業は、新総合計画の柱となる5つの分野別将来都市像に沿って編成しました。

1

豊かで活力に 満ちたまちづくり



がんばる地元企業を応援！（川尻町の千代田興業株式会社で）

工業製品の超先端技術分野における生産拠点の国内回帰を機に、すぐれた人材と技術に支えられた“ものづくり”産業を基盤に地域経済力を強化します。4月から商工部内に企業支援や企業誘致を担当する専門職員を配置し、地域経済活性化への取り組みをより機動力のあるものにします。

企業誘致、市内企業の事業拡大を推進：工場などの新・増設に対する助成や、工業団地の用地取得資金と設備投資資金の融資あつせんを行います

予算 6億1760万円

小区画の産業用地を分譲・貸付：新たな事業展開をめざす企業や新規創業者のために、御所野にある新都市産業区用地を小区画化して、分譲・貸付します

予算 1億800万円

魅力ある商店街づくりを支援：商店街がホームページを作ったり更新したりする費用や、空き店舗を活用した事業、街路灯やアーケードなどの整備に補助するなど、商店街の意欲ある取り組みを支援します

予算 3033万円

就職支援：高校生や一般求職者を対象に、就職支援講座を開催します。また、若年無業者対策として、臨心理士の講演会や相談会などを開催します

予算 759万円

中小企業をサポート：中小企業に、長期・低金利の融資をあつせんします

予算 41億6673万円

ロシアのウラジオストク市



日本海対岸諸国と貿易...市場開拓のため、中国、ロシア、韓国からバイヤーを呼んで、市内企業との商談会を開催するなど、経済交流を進めます 予算 234万円

農業、畜産、水産を支援：消費者ニーズに対応した生産を推進するほか、経営の安定化などのための助成・取組を行います

予算 4732万円

仁井田にスーパー農園：旧農業試験場跡地に、駐車場などを備えた市民農園を作ります。平成21年のオープンをめざします

予算 7450万円

中心市街地のにぎわいづくり：まちづくり3法の改正を受けて、新しい中心市街地活性化基本計画を策定するほか、中通一丁目地区の再開発事業を支援します

予算 6480万円

セリオン：運営を指定管理者の秋田県貿易(株)に委託します。また、具体的な活用プランを策定します

予算 6635万円